

その他 12.23~12.27

アーティスト・サポート・プログラム enoco [study?] #3

湯川洋康・中安恵一 オープンアトリエ

[トップ](#) >> [イベント](#) >> [湯川洋康・中安恵一 オープンアトリエ](#)



若手アーティストのためのサポートプログラムとしてスタートし、このたび第3回目を迎えた enoco [study?]。

2015年10月より、入選アーティストとしてenoco館内のアトリエにて作品制作を行っている湯川洋康・中安恵一のアトリエを公開します。

湯川・中安は「習慣・阻害・彫刻」というテーマから出発し、大阪の都心部でのリサーチと素材の収集を重ねながらenoco館内のアトリエを拠点に彫刻作品の制作を進めてきました。

今回のアトリエ公開では、1月に当施設で開催される展覧会に向けて制作中の作品をご覧頂くとともに、リサーチの記録資料、作品制作のプロセスや過去作品や展示プランにも触れていただくことができます。

制作途中の作品やアーティストの考え方に触れることのできる貴重な機会です。

※湯川・中安が不在の場合は、enocoスタッフがご案内をさせていただきます。



開催概要

日程：2015年12月23日（水・祝）～27日（日）

公開時間：14:00～18:00（参加費無料・予約不要）

参加方法：1階受付にてお声かけ下さい。

会場：大阪府立江之子島文化芸術創造センター [enoco] 2階ルーム11（湯川・中安アトリエ）

主催：大阪府立江之子島文化芸術創造センター [enoco]

展覧会について

アーティスト・サポート・プログラム enoco [study?] #3

湯川洋康・中安恵一「流暢な習慣」

会期：2016年1月10日（日）～2016年1月30日（土）

公開時間：11:00～19:00

会場：enoco4階ルーム2 ほか

鑑賞料：無料ウェブサイトは[こちら](#)



[湯川洋康・中安恵一プロフィール](#)

ともに1981年度兵庫生まれ、2012年結成。大阪を拠点に活動する。

習慣・歴史・習俗にまつわる綿密なリサーチに基づき、現代社会に散在するさまざまな事物の関係性を彫刻化する作品を制作。

主な展覧会として、「羽根を休めるハビトゥス」(2015年,中之条ピエンナーレ 2015,群馬)、「漂い、刻まれ、漂う偶然」(2015年,鳥取藝住祭,淀江)、

「船は港に寄せられて 港は船に選ばれる -便りは届く-」(2014年,Kapo gallery,金沢)ほか。2015年、第18回岡本太郎現代芸術賞入選。

<http://yukawanakayasu.net/>

enoco [study?] とは?

enoco [study?] は、公募で選出された若手アーティストの活動をサポートしながら、

「社会や他者との関わりを通して、アートの可能性を拓(ひら)くこと」にまつわるさまざまな問いを投げかけ合い、[study] (=能動的に勉強する・検討する・観察する・練習する) していくプログラムです。

入選アーティストはenoco館内のアトリエを拠点にリサーチやワークショップを行い、

約3ヶ月のプログラム実施期間内に制作した作品を展覧会という形で発表します。

■公募・審査については[こちら](#)

お問合せ先

大阪府立江之子島文化芸術創造センター [enoco]

〒550-0006

大阪市西区江之子島2丁目1番34号

Tel:06-6441-8050 / Fax:06-6441-8151

Mail:art@enokojima-art.jp

サイトポリシー・
プライバシーポリシー

指定管理者

バナー広告募集

> enocoについて

> 事業紹介

> フロアガイド

> レンタルスペース

> お知らせ・プレスリリース

> メルマガ登録

> ニュースレター

> お問い合わせ

> アクセス

Like 7

ツイート

